

角館の伝統芸能



400年以上の歴史を
今に伝える仙北市角館地区の「ささら舞」は、
現在、新仏供養、五穀豊穰を願い
毎年お盆行事の一つとして開催されています。
本年は
コロナ禍や悪天候による中止から5年ぶりに行い、
市民や観光客に観覧いただきます。
この歴史ある伝統行事を
今後に伝承することとあわせ
祖先の供養のため開催します。



ささら観光行事

令和6年 木 18:00~19:30 小雨決行
8月15日
 日時会場

立町ポケットパーク

納涼歩行者天国
17:00~22:00



角館郵便局前~立町十字路
 盆行事=18:00~19:30 [歩行者天国=17:00~22:00]

振舞酒 演舞 白岩ささら

子ども縁日もあります

1回目=18:00~(オープニング)
2回目=19:00~

内容が変更となる場合がありますので予めご了承ください



屋台祭

焼とり・焼そば・生ビールなど

主催:角館の観光行事実行委員会
 主管:(一社)田沢湖・角館観光協会角館支部

お問合せ:仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」☎0187(54)2700

舞のガイド

白岩ささら



伝承地	白岩地域
上演場所	雲巖寺・白岩神明社・部落内
日程 (8月)	7日 夜/白岩神明社 13日 夜/雲巖寺 15日 昼2時/雲巖寺 夜/角館の送り盆行事 20日 白岩神明社 笠納め
構成	①舞手 (ささらスリ) 黒1 [雄獅子] 赤1 [雄獅子] 緑1 [メ獅子 (子供獅子)] ザッザカ [ひよっここに頬被り、ささらを持つ] ②笛 (3~4名) ③謡あげ (2~3名)
演目	①なで渡り [道中 (その場所まで行く途中)] ②宿入り [ニワに入った時 (家の前に入った時)] ③舞の演目 神立ち (かんだち) = 奉納舞 恋慕 (れんぼ) = 供養舞 踞 (ねまり) = 供養舞 つくり 大名行列の場合 先払い2名 ぼんぼり1名 旗持ち1名 唐神1名 大将1名 刀持1名 棒つかい4~8名 十束一俵1名 鉢箱 (はさんばこ) 1名 唐団扇1名 ザッザカ1名 獅子3名
伝承組織	白岩若者会 白岩地域内の男子が参加。35歳の退会までの期間活動する

角館の伝統芸能



内容が変更となる場合がありますので予めご了承ください

角館 先祖の供養、灯籠を桧木内川に流します
流した灯籠は下流の横町橋付近で回収となります(主催者実施)

披露 「白岩ささら」
スラ(演舞)れます
夏の風物詩、ぜひご覧ください

灯籠流し 8月16日

午後6時30分~
角館桜並木駐車場

お問合せ先/角館まちづくり運営体 ☎55-4808